

第十六回 子規・斑鳩の里俳句大賞 投句募集

「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」と正岡子規が詠んだ斑鳩の里で、俳句を募集します。子規が情熱を傾けた「自然の命を感じるころ」を自由に表現してください。

●募集作品

四季折々を詠んだ未発表の作品

●投句料

二句一組 千円（何組でも可）

●募集期間

令和六年四月一日（月）～
令和六年七月一日（月）まで（必着）

●選者

山下 幸典（河内野主宰）
古賀 しぐれ（未央主宰）
正岡 明（正岡子規研究所主宰）
和田 桃（南柯主宰）

●応募方法

俳句（ふりがな）に住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記の上、投句料を添えて、いかるがホールまで提出またはお送りください。

※俳句と氏名には、ふりがなをつけてください。
※郵送の場合は、郵便定額小為替または現金書留をご利用ください。
※様式は問いませんが、裏面の投句用紙をご利用ください。

●応募宛先

〒六三六-〇一二三
奈良県生駒郡斑鳩町興留十一六一四三
いかるがホール俳句係 宛

●賞

大賞 奈良新聞社長賞
松山市長賞 朝日新聞奈良総局長賞
斑鳩町長賞 産経新聞奈良支局長賞
法隆寺管長賞 毎日新聞奈良支局長賞
中宮寺門跡賞 読売新聞奈良支局長賞
歴史街道推進協議会長賞 奈良テレビ放送社長賞
斑鳩町観光協会会長賞 入選

●発表

十月二日よりいかるがホールにて受賞句を掲示します。受賞者へは八月下旬に直接通知します。十月中旬に投句者全員に作品集をお送りします。（二名様につき一部）

当日句会および表彰式

斑鳩の里を詠む「塔の里吟行句会」（選者選および互選）

*日 程 令和六年十月十四日（月・祝）

*会 場 いかるがホール二階 研修室

*投句受付 十一時～十二時

*句 会 十三時～十四時四十五分

*表彰式 十五時～（募集句・当日句）

*選 者 山下幸典、古賀しぐれ、正岡明、和田桃

*参加方法 事前申込不要。当日受付にて専用投句用紙を配布します。（一人二句）

*投句料 五〇〇円（当日徴収）

※いかるがホール～法隆寺観光自動車駐車場を往復する無料送迎バスを運行します。

（九時から十一時半までの間、約三十分間隔で五往復便運行）

※交通費、拝観料は自己負担となります。

※随時自由散策となり、受付案内同行はありません。

《注意事項》

- 作品は未発表のものに限ります。二重投稿、類似句、盗作句等は選考対象外になります。
- 審査経過のお問い合わせには、一切応じられません。
- 応募作品の返却および投句料の返金はできません。

後 援
主 催
問合せ・申込

松山市、斑鳩町、法隆寺、中宮寺、歴史街道推進協議会、一般社団法人斑鳩町観光協会、奈良新聞社、朝日新聞奈良総局、産経新聞社、毎日新聞奈良支局、読売新聞奈良支局、奈良テレビ放送株式会社
公益財団法人斑鳩町文化振興財団（いかるがホール）開館 9:00-21:30
〒636-0123 奈良県生駒郡斑鳩町興留10-6-43
TEL.0745-75-7743 FAX.0745-75-7799
E-mail:ikaho@m3.kcn.ne.jp
（火曜日休館）



いかるがホール
ホームページ

第十六回子規・斑鳩の里俳句大賞 投句用紙

- ・応募期間 四月一日(月)～七月一日(月)まで (必着)
- ・投句料 二句一組 千円

俳句

楷書で記入し、ふりがなをつけてください。

(旧字体や誤字・略字は、JIS基本漢字に変更して表記する場合があります。)

※投句用紙が複数必要な場合は、この用紙をコピーしてお使いください。(モノクロ可)

住所	(ふりがな)	氏名	電話番号	メールアドレス アドレス
〒				

今後のご案内をメールでご希望の方は、〒を挿れてください。

受付No. (事務処理欄)

受付No. (事務処理欄)

かな

かな

主催

公益財団法人斑鳩町文化振興財団

〒六三六一〇二三

奈良県生駒郡斑鳩町興留十六四三

☎〇七四五―七五―七七四三

※記載された個人情報、当事業以外の目的には一切使用いたしません。

受付
投句料
現金・小為替
インゾット